

フレスタホールディングスグループSDGs方針

「ココロ、カラダに、スマイル。」から 「アシタ、ミライに、スマイル。」へつなげて

お客さまを笑顔にし、真に地域に必要とされる企業とは、持続可能な社会の実現に貢献できる企業です。私たちはSDGsの取り組みを今まで以上に発展させ、ひとりひとりが当事者となって、お客さま、地域の皆さまと一緒に考え、行動しなければなりません。SDGsという言葉は、新しい言葉かもしれません。しかし、決して新しい取り組みではありません。創業時から商売をつないでいく中で、私たちが大切にしてきたことそのもののなのです。フレスタホールディングスグループでは、『環境』『健康』『地域』の3つをSDGs達成への軸と捉え、創業の精神である『正直な商売』、『進取の気性』と、お客さまの笑顔を原点とする企業理念を胸に、これからの未来を歩んでいきます。

ア
シ
タ
、
ミ
ラ
イ
に
、
ス
マ
イ
ル
。

アシタをまもる

『環境』

環境に配慮した店づくりで、
アシタの食を守ります。

SDGsのこの目標に貢献しています



ミライへつづく

『健康』

健康的な食生活の提案で、
明るいミライに貢献します。

SDGsのこの目標に貢献しています



エガオあふれる

『地域』

地域に根ざし、地域と共に、
笑顔溢れる街にします。

SDGsのこの目標に貢献しています



フレスタホールディングスグループ環境重点項目

2030年に向け次の3項目を環境重点項目に掲げ、
グループ一体となり目標達成に取り組みます。

01

CO₂ 排出量
削減

02

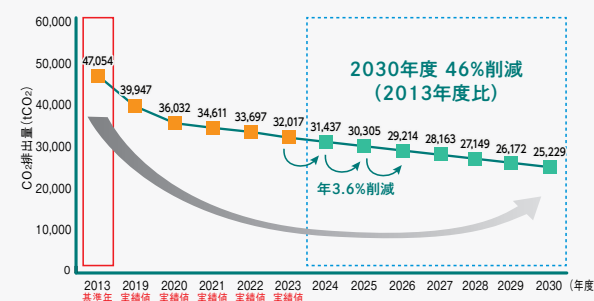
食品廃棄量
削減

03

プラスチック使用量
削減・
リサイクル推進

フレスタホールディングスグループCO₂排出量削減目標を、2030年度までに46%削減（2013年度比）とし、国の削減目標と同率の削減を目指します。（scope1,scope2算定範囲内）

SBTに基づく目標設定の場合（アクションプラン）



フレスタホールディングス宗兼会長 未来に向けてのメッセージ

『あとからくる者のために』という仏教詩人坂村真民の詩があります。その詩には、後世の人のために、しっかり田畑を耕し、基盤を作り、川や山や海をきれいにし残すために、自分のできることを一生懸命することが肝要であると謳われています。私たちは、過去の誰かが築いてくれたものを当たり前だと思って生活していますが、今の当り前は、とても大変な思いをされた過去の人がかちんと作ってくれたものです。

私たちは、SDGs推進において、『健康』と『環境』と『地域』をテーマに掲げていますが、今以上の社会を後世に残していくために、今、私たちにできる循環型社会の実現にしっかり目標を持って取り組んで参ります。

20年、30年後の世の中が明るく、楽しい社会になっているために、私たちは「今、できること」にしっかり取り組みたいと思います。

㈱フレスタホールディングス
取締役会長 宗兼 邦生

